

配当年次・単位・授業形態	4年次	開講期	後期	必修	1単位	講義
授業科目(英名)	看護学の動向と課題 (Issues and Trends in Nursing)					
担当教員名	◎神庭 純子 小寺 栄子 大賀 明子 井原 緑 山田 秀樹 石川 幸代 茂手木 明美 (◎は科目責任者) 大宮 裕子〔専任〕					
[授業の概要] 看護職を取り巻く急激な環境変化の中で、看護職は専門職としてどのような役割を担い、どのようなケアシステムを構築していくのか、また人々の多様化・複雑化する健康ニーズやそこに内在する問題にどのように対応すればよいのかなど、看護職にとって重要であると考えられる動向や課題に対して、我が国の文化的特性や国際社会の動向をふまえて考える機会とし、今後の看護学の方向性について学びます。						
[到達目標] 1. 看護学の発展の歴史と看護職の今後の方向性を理解する 2. わが国の保健医療制度改革の動向と看護の課題を理解する 3. 看護学の発展について、諸科学や医学の発展、その背景にある哲学的な基盤や理論を理解する 4. 各看護学領域の専門分化の方向性と課題を理解する						
回	授業計画	授業外学習(事前学習・事後学習)				担当者
1	看護学の発展の歴史とその背景 基礎看護学領域の動向と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				山田
2	母性看護学領域の専門分化の方向性と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				大賀
3	小児看護学領域の専門分化の方向性と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				茂手木
4	成人看護学領域の専門分化の方向性と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				井原
5	老年看護学、在宅看護学領域の専門分化の方向性と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				大宮
6	精神看護学領域の専門分化の方向性と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				石川
7	公衆衛生看護学領域の専門分化の方向性と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				神庭
8	保健医療福祉ニーズの変遷に対応した看護職者のあり方と専門性発揮のための方策と課題	事前学習(90分): 配布資料の精読 事後学習(90分): 学習内容のまとめ				小寺
成績評価と基準	各回の授業における授業参加度(授業への取り組み、発表)及び課題レポートを基に総合的に評価します。各回のレポート課題は、「看護学の各専門領域の発展の動向をふまえて、今後の方向性と課題について考察しなさい」などです。					
履修上の注意	看護学の学びを統合し看護職として生涯を展望する機会とできるように、全看護専門領域の教員が学びの方向性を重ねて各回の授業を展開するので、主体的に自らが成果を追い求めて学修が進められることを期待します。					
全学年を通しての関連科目	4年間の看護学の全ての学びが基盤ですが、特に「保健医療福祉行政論」「各看護学領域の概論」での学修をもとに発展させながら、看護学としての統合した学びを目指してください。					
[ディプロマポリシーとの関連]	本科目は、看護学部ディプロマポリシーの7,8と関連しています。					
教科書	指定はありません。					
参考書・参考資料	講義の中で随時紹介します。					
オフィスアワー	授業開始前または終了時に、教室や研究室にて担当講義に関する質問を受け付けます。					